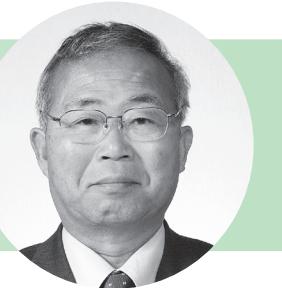


一般質問

三宮十五郎 議員



核廃絶と平和を求める 市の取り組みの発展を

問

核兵器廃絶と、原発などの核被害から国民と市民を守ることについて聞く。

核戦争や核兵器以外でも、核、原子力による災害が重大事態を引き起こした。核兵器廃絶と平和を求める市

の取り組みを、発展させる

ことについて尋ねる。



▶7月下旬から約半月間行われた
平和パネル展（市役所図書館棟）

つた。

の首長と交流を持ち、積極的な役割を果たすことを期待するがどうか。

(2) 原子力問題は国が責任ある体制を確立するよう、地方六団体が力を合わせ国に要請し、実際に今、原子力行政はどうあるべきかと

いう議論を進めていくために、地方自治で直接市民の命と安全を守る立場の長の一人として、積極的に尽力してほしいがどうか。

平和都市宣言をした。そして23年6月1日、正式に平和市長会議へ加盟登録できたり連絡があった。

加盟自治体数は975自治体

が、広報などで広く市民に公開し、生徒たちとともに市民も学べるような社会教育プログラムを考えてほしいがどうか。

平和市長会議

への加盟については、ぜひ多く

核兵器廃絶の取り組みについて、市は11年3月に

中学生の広島派遣後、報告会を実施

答 市長

(1) 中学2年生の秋の派遣研修は、被爆地である広島県を訪ね、核の恐ろしさ、

平和の尊さを生徒に肌で感じてもらえるものと、強く考えている。

研修終了後は、青少年健

全育成大会の中で（生徒に）

報告させたい。

がないよう、いろんな機会を通じこの問題を提言するとともに、検証もしなければならないと思っている

6月8日、全国市長会の緊急決議として、国の責任による一刻も早い原子力発電事故の収束と被害賠償、安全対策徹底と防災対策強化を決議した。